

## 1. 学歴

---

- 1999年 3月 慶應義塾大学経済学部卒業  
2001年 3月 東京大学大学院経済学研究科修士課程修了  
2004年 9月 東京大学大学院経済学研究科博士後期課程修了, 博士(経済学)

## 2. 職歴・研究歴

---

- 2004年 4月 東京大学大学院経済学研究科 研究拠点形成特任研究員  
2004年 10月 一橋大学大学院経済学研究科 専任講師

## 3. 学内教育活動

---

### A. 担当講義名

#### (a) 学部学生向け

金融ファイナンス B

#### (b) 大学院

金融経済論 I, 金融経済論 II

### C. 講義およびゼミナールの指導方針

金融ファイナンス B では, ミクロ経済学やマクロ経済学の基礎を習得した学部生を対象に, 入門レベルから国際金融論を講義する。数学的精密さよりも経済学上の意味合いを直感的に理解し, 国際金融の面白さを感じてもらえるような内容にしたいと考えている。講義では, 理論と共に適宜ケーススタディや実証分析も紹介し, 現実の経済現象への関心が高まるよう努めている。

金融経済論 I では, 学部上級から大学院入門程度の国際金融論を解説している。そして金融経済論 II では, 金融経済論 I で学習した知識を前提とし, 国際金融論および開放マクロ経済学分野での文献を紹介する。講師の講義に加えて, 参加者も発表し知識の定着を図るほか, 参加者の学習段階に応じ数値計算を基礎とした実習も予定している。

## 4. 主な研究テーマ

---

マクロ経済学, 国際金融論, 金融政策の分野において, 近年では以下の研究を行っている。

- (1) 開放経済における金融政策の厚生評価
- (2) ラムゼイ問題の非凹性に関する研究
- (3) 貨幣モデルに関する研究
- (4) 物価上昇と分配に関する研究

## 5. 研究活動

---

### A. 業績

**(b) 論文(査読つき論文には\*)**

"Essays on Monetary Policy in Open Economies," Doctoral Dissertation, Division of Economics, Graduate School, the University of Tokyo, 2004.

**B. 最近の研究活動**

**(b) 国内研究プロジェクト**

「資金循環分析プロジェクト共同研究」慶應義塾大学産業研究所

「市場経済と非市場機構との連関研究拠点」21世紀COEプログラム, 東京大学大学院経済学研究科

「開放経済における金融政策に関する研究」文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)

**7. 学外活動**

---

**(a) 他大学講師等**

筑波大学 International Finance